

いそべとしえ 県政レポート

令和8年3月
発行 / いそべとしえ事務所



春の陽気が心地よく感じられる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

早いもので2020年から始めた空き家再生プロジェクトも、丸6年が経過いたしました。お陰様で、これまでに25件以上の利活用を実現しております。

仲間の女性8人と古民家をリノベーションし、地域貢献事業にも取り組んできました。空き家の再生は、建物だけでなく地域のつながりや挑戦の場を生み出します。

これからも現場に根ざし、行動する取組を積み重ねてまいります。

本レポートをご一読いただき、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和8年度予算

〈予算編成の基本的な考え方〉

「やまぐち未来維新プラン」に沿った県づくりに積極的に取り組み、企業誘致による県内投資や雇用の増加、農林水産物の輸出拡大、移住者の増加、更には全国トップクラスの子育て支援制度の構築など、本県の更なる飛躍を目指し、「**成長と安心の好循環**」に向けた、新たな挑戦を速やかにスタートさせる予算として、国の経済対策も積極的に活用しつつ、最大限の予算措置を講じます。

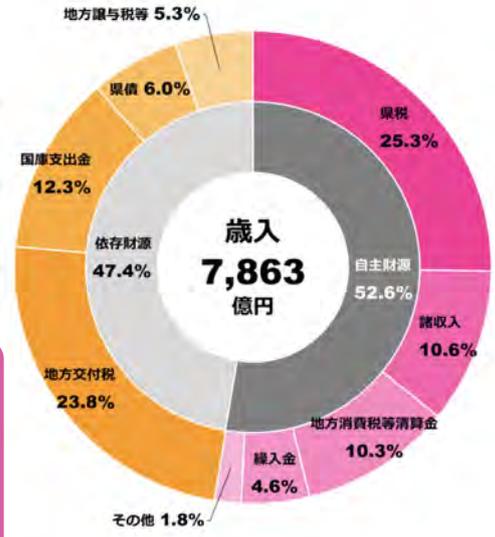
予算編成の3つの柱

- 1 物価高・賃上げへの集中的な支援
- 2 「成長と安心の好循環」に向けた取組の始動
- 3 県政運営を支える行財政改革の着実な推進

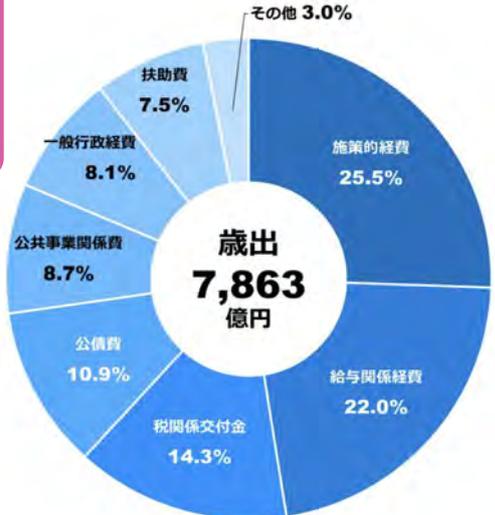
予算規模（一般会計）

7,863 億円
 (令和7年度当初予算比 +465億円、+6.3%)

主な歳出予算	施策的経費	2,009億円 (+118億円)
	公共事業費	682億円 (+12億円)
	人件費	1,726億円 (+136億円)
	公債費	859億円 (+12億円)
主な歳入予算	県税	3,126億円 (+194億円)
	地方譲与税等	1,953億円 (+142億円)
	地方交付税等	1,953億円 (+142億円)



歳入・歳出の状況



▼ プライマリーバランスの黒字堅持（15年連続）
 (公債費-県債発行額)

▼ 令和8年度末県債残高 1兆313億円
 (令和7年度3月補正後予算比 △315億円、△3.0%)

1 物価高・賃上げへの集中的な支援

「成長と安心の好循環」の実現に向け、足元の物価高の負担軽減を図り、賃上げが物価上昇を上回る状況を実現するため、国の重点支援交付金を活用し、集中的な支援を講じます。

1 賃上げ環境の整備への支援

拡 賃上げや働きやすい職場環境づくりへの支援

平均4%以上の賃上げを実施した中小企業等への奨励金の支給（1社あたり最大300万円（≒R7:100万円））

新 多様な就業ニーズを踏まえた正規社員への転換支援

- ① 多様な正社員制度の導入、従業員の成長支援
- ② 正規就業に転換する社員へ準備金を支給した中小企業等への奨励金の支給
（1社あたり①最大20万円、②最大80万円）



2 県民生活の負担軽減支援

新 県産米増量キャンペーン

県産米の価格高騰支援として、県産米増量キャンペーンを実施
（5kg袋購入に対し、1kg増量（約60万袋分））



新 省エネ家電等購入支援キャンペーン

家庭のエネルギー費用負担等の軽減のため、省エネ家電購入をポイント等の付与で支援するキャンペーンを実施



継 給食費等価格差対策支援

私立中学校、私立幼稚園、私立保育所、県立学校等

3 事業者等に向けたきめ細かな支援



継 公共交通燃料価格高騰対策支援
バス、タクシー、フェリー、地域鉄道

継 E C送料支援（5万円～40万円/社）

継 小規模事業者応援キャンペーン
商工会議所、商工会、生活衛生同業組合等

継 県産酒米価格高騰支援（補助上限：300万円/酒蔵）

継 肥料価格高騰対策支援（850円～4,250円/10a）

継 配合飼料価格高騰対策支援（2,200円/t）

継 酪農経営緊急支援（10,000円/頭）

新 県産木材価格高騰支援
住宅等リフォーム時の県産木材利用への補助
《補助上限》住宅：25万円
非住宅：100万円

新 水産物流通コスト高騰支援
漁業協同組合と漁業者との共同出荷コスト上昇への支援

新 漁業省エネ対策支援
漁業者によるLED集魚灯設置や船底清掃の実施等に対する支援

継 街頭防犯カメラ設置補助

2 「成長と安心の好循環」に向けた取組の始動

やまぐち未来維新プランに沿って進めてきた県づくりの成果の上に立って更なる飛躍を目指し、暮らしを守り支える原動力である「強い産業」を実現し、その成果を4つの「安心」として県民に届ける、「成長と安心の好循環」に向けた取組を速やかにスタートします。

子育て支援の充実

継 全国トップクラスの子育て支援制度を確保

- ・第2子以降の保育料無償化
- ・不妊治療費用の負担軽減
- ・3歳未満児クラスへの保育士加配への支援



新 妊産婦等が遠方の分娩取扱施設等にかかる際の交通費等を支援

- 《交通費》往復費用の8割
- 《宿泊費》実費額-2,000円/泊

継 周産期・小児医療体制を確保するため、産科小児科医療機関を支援（3月補正）

- 《支援対象》
- ・分娩数が減少している分娩取扱施設
- ・小児医療の拠点機能を持つ病院 等



新 「やまぐち保育士・保育所支援センター」の体制を強化し、保育士確保等の取組を推進



拡 幼稚園・保育人材の確保に向け、養成施設の講師等による高校訪問PRを実施



拡 こどもまんなか社会の実現に向け、「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムや、こどもモニター事業を実施

継 山口県みほり学園の建替を着実に推進

《R8整備内容》実施設計・仮設工事 等



防災・減災、国土強靱化による災害に強い県づくり

新 南海トラフ地震の被害想定を踏まえた津波被害の早期避難体制づくりを促進



拡 避難所における災害関連死対策の必要性を踏まえ、避難所の環境改善に必要な資機材を整備

- ・簡易ベッド、テント式パーテーションについて、市町等と連携して整備体制を増強

新 南海トラフ地震被害想定を踏まえ、県内をカバーする県版ローカルDMAT養成により災害時医療体制を強化

継 国の「第1次国土強靱化実施中期計画」に呼応した防災・減災、国土強靱化の取組の加速

広域河川改修、橋りょう補修等



安心・安全な暮らしを支えるインフラ整備・管理

新 新たな道路整備計画の策定

拡 道路の草刈りや白線整備、河川浚渫等の維持管理を拡充して実施

- 《草刈り》R7：9.0億円 ⇒ R8：13.6億円
- 《白線整備》R7：2.0億円 ⇒ R8：3.0億円
- 《河川浚渫》R7：8.4億円 ⇒ R8：12.5億円

「やまぐち版クマ被害防止対策パッケージ」

新 市町のパトロールや緊急銃猟に係る巡回経費等を支援

拡 クマハンターの確保・育成訓練や、市町の緊急銃猟に必要な初期装備品購入経費支援を実施（3月補正）



拡 狩猟免許取得経費の助成額を増額

《第一種銃猟》R7：2万円 ⇒ R8：5万3千円（射撃訓練分）

3 県政運営を支える行財政改革の着実な推進

「行政DX・新たな価値を創出する働き方改革」の推進や、「収支均衡した財政構造の維持・向上」などを着実に進めることにより、様々な行政課題に的確かつ機動的に対応していくための行財政改革を着実に推進します。（行財政改革期間：令和7年度～令和11年度）

デジタル技術等の活用による業務効率化・県民の利便性向上

●生成AIの利用推進

個別的・具体的な業務に即した生成AIの導入

●実地検査業務の効率化・簡素化

実地検査・指導等における検査・記録用タブレットの導入

●収入証紙の廃止と新たな収納窓口の設置

POSレジやキャッシュレス端末を導入した窓口の設置

●開発登録簿閲覧のオンライン化

オンラインで確認可能なGIS機能付データの作成

私は友人の助産師とエステティシャンとともに「子育てママサポートプロジェクト」という事業を運営しております。今年から我が家を提供して開催していますが、早いもので3年目を迎えました。その中で、多子世帯の参加者に「**山口県の第三子以降の祝品はありがたいけれど、活用しにくいんですよ！**」とのお声をいただいております。市民の皆様から現制度の課題をお聞きし、担当者にお伝えしました。本年度は該当事業がアップデートしておりますので詳しくご説明いたします。

令和8年度予算 子育て支援ピックアップ

拡 やまぐち多子世帯応援事業 1億7676万7千円

“選べる”子育て応援祝品を自宅にお届け！

第3子以降が生まれた世帯へ“選べる”祝品等を贈呈し、経済的負担等を軽減するとともに、社会全体で子育てを応援する気運を醸成します。
◎専用サイトを通じて多子世帯へ祝品等を贈呈
 [祝品]県産米、家事代行サービス等の利用補助、子育て用品

事業目標
 山口県の合計特殊出生率
 R6:1.36 → R9:1.70



新 妊娠・出産等に係るアクセス支援事業 1392万6千円

妊娠前から産後まで支援します

遠方の施設等で保健サービス等を受ける必要がある方に交通費等を支援します。

◎対象となる保健サービス等

妊婦健診、出産、産婦健診、産後ケア、乳幼児健診、不妊治療

事業目標
 遠方の施設までのアクセスに伴う経済的負担を感じる妊産婦等の人数
 R8: 0人を維持



R7

【祝品の内容】

- ・県産米 60kg(4万円)
- ・家事代行サービス利用券 (5万円分)

【贈呈スキーム】

- ①対象世帯に紙クーポンを送付
- ②対象世帯が、販売協力店舗の店頭で県産米とクーポンを交換 / 家事代行事業者によるサービス提供後、クーポンで支払い

R8

- ・県産米 60kg
- ・家事代行サービス利用券
- ・子育て用品（おむつやミルク等）
 ※8万ポイント内で対象世帯が希望の品を選択（1ポイント=1円）

- ①対象世帯が専用サイト上で、希望の祝品等を選択（8万ポイント内）
- ②選択された祝品等を自宅へ配送 / 家事代行については、サービス提供後デジタル決済（予定）

事業リニューアルの理由

- ・家事代行サービスクーポンについて、利用率が54%にとどまっている課題に対応するため、子育て用品を選択肢として追加。すべての対象家庭が等しく8万ポイントを使いきれえるスキームに変更。
- ・デジタル化により、紙クーポンの紛失リスクや事務手続きの煩雑さ等の課題を解決。
- ・乳幼児を含む多子の育児で忙しく、外出等も容易でない対象世帯の実情を踏まえ、祝品を配送に変更。

山口県では多子世帯応援事業だけではなく昨年度の実績を踏まえ、発生した課題を解決する為にリニューアルを随時実行しております！

令和8年度光高等学校施設整備計画について

普通教室棟他外壁改修設計業務 / トイレ改修工事 1,471万円

トイレ洋式化について R7→40基整備済み R8→5基(予定) R9~11→12基(予定)

編集後記

昨年末からの様々な活動の中で、日々の暮らしに寄り添う営みでありたいと、改めて強く感じる時間となりました。次号では、地域で広がる空き家利活用の取り組みや、産後ケアをはじめとした子育て支援、有機土木の実戦で一次産業を活かすことなどをお伝えする予定です。ご期待ください。